

日本ミシュランタイヤ
代表取締役社長
ベルナール・デルマス

Q 専門家が集う国際会議で
デルマス社長が環境への取り組みを
アピールしたと聞きました。

A はい、タイヤメーカーでは初めて
GEA (地球環境行動会議) に
企業委員として加入しています。

GEA国際会議 2009

GEA International Conference 2009

タイヤメーカー、ミシュランの **Q & A**

Vol. 43

今回はミシュランの
企業理念と合致する
GEAの活動
をお伝えするヨ。

教えて! ミシュランマン

ピバンダムこと

地球温暖化防止のための環境対策が官民あけて推し進められている昨今、
日本では10月16日から17日にかけて『地球環境行動会議』が開催された。
この場でミシュランは、タイヤメーカーとして初のスピーチを敢行した。



ミシュランマン●講師 lecture by Michelinman
大貫直次郎●文 text by Naojiro Onuki
田中秀宣●写真 photographs by Hidenobu Tanaka
日本ミシュランタイヤ●写真&協力
photograph & cooperation by NIHON MICHELIN TIRE CO., LTD.
☎0276-25-4411 HP=http://www.michelin.co.jp



GEA国際会議2009は10月16～17日の2日間、都内のホテルを舞台に開催された。日本ミシュランタイヤのベルナルド・デルマス代表取締役社長は16日にプレゼンテーションを実施。タイヤから見たモータリゼーションの環境対策として、安全性を確保しつつ転がり抵抗のより少ないタイヤの開発に、ミシュランは長年取り組み続けている点などを積極的にアピールした。



読者の皆さんは「GEA」というNGO(ノン・ガバメント・オーガニゼーションズ)非政府組織をご存じでしょうか。GEAはグローバル・エンバイロメンタル・アクションの略で、日本語では「地球環境行動会議」を意味します。実はこのGEAに、日本ミシュランタイヤは企業委員として2008年5月から加入しているんです。今年の会議では、第1日目の10月16日に当社のベルナルド・デルマス代表取締役社長がキーノートスピーチを行いました。今回はGEAの概要とミシュランの取り組みを紹介しますね。ゲストは、日本で定期的に開催されているGEAの勉強会にも参加

する日本ミシュランタイヤのガヴァメントリレーションズ&パブリックアフェアーズ担当の中川泰三です。ミシュランマン(以下M)「まずはGEAの発足の経緯から教えてください」。

中川泰三(以下N)「了解。GEAは1991年に日本で開催された「地球環境賢人会議」の経緯を踏まえて、開催に尽力した日本側の有力者・超党派国会議員・経済界・学会等をメンバーに、故・竹下登元首相が発起人となって発足したNGOです。1995年には組織名が「地球環境行動会議」に改称され、現在に至っています」。

M「どんな活動を行なっているんですか?」

N「最も大きな活動は、日本で2年に一回開催する国際会議です。世界レベルの研究機関や国際機関の方々、また国際世論の形成に影響のある方々の参加のもとに会議を催し、世界の危機的な環境の状況を明らかにすると共に、会議で採択された提言を世界に向けて発信しています。また、その時々最新の環境問題を専門家が講演し、自由討論する勉強会も定期的に開かれています。そうそう、1999年にはGEAの地球環境と持続可能な開発分野における国際社会への貢献が高く評価され、団体として国連環境計画(UNEP)から「グローバル500賞」が授与されたんですよ」。

M「なるほど。地球規模での環境対策を推進する上で、貴重な会議なんですね。ところで、日本ミシュランタイヤがGEAに参加した理由は何だったんですか?」

N「きっかけは環境省からの紹介です。日本ミシュランタイヤは、「持

続可能なモビリティの発展に貢献すること」を使命として掲げ、その価値観のひとつとして「環境の尊重」を謳っていますが、この企業理念とGEAの活動趣旨が共鳴したため、企業委員として加入させていただきました」。

M「今年の会議(10月16日～17日に開催)では、デルマス社長がキーノートスピーチを行ないましたね」。

N「はい。GEAに加入しているタイヤメーカーは日本ミシュランタイヤだけです。タイヤから見たモータリゼーションの環境対策を講演しました。具体的には、タイヤの燃費に与える影響と転がり抵抗低減におけるミシュランの技術開発をメインに披露しています」。

M「話を聞いた参加者の反応はどうでしたか?」

N「とてもインパクトがあったようです。GEAでタイヤから見た環境対策が議題にのぼったのは初めてでしたからね。会議全体の内容の幅も広がったと思います」。

M「最後に、今後のGEAでの活動展開を教えてください」。

N「GEAにはこれからも積極的に参加し、環境対策に貢献していただき



日本ミシュランタイヤ 執行役員
ガヴァメントリレーションズ&パブリックアフェアーズ
中川泰三

1979年に日本ミシュランタイヤに入社。営業、直営、アメリカへの出向、マーケティング、JATMA(日本自動車タイヤ協会)担当などを経て、2009年より現職を担当。

いと思っています。あと、ミシュランタイヤの企業理念と合致する他のNGOやNPO(ノット・フォー・プロフィット・オーガニゼーション)の活動にも可能な限り加わっていききたい。実は今年の10月4日から6日にかけて京都で開催されたNPO主催のSTSフォーラム(科学技術と人類の未来について話し合うフォーラム)には、フランス本国のミシュランが参加しました。ミシュランタイヤが世界規模でNGOやNPOの活動を重視している表れです。この流れは、今後も進んでいくと思いますよ」。

ミシュランマンへの質問を大募集!

このコーナーでは、ミシュランのタイヤに関するさまざまな質問をお受けしています。もちろんミシュランのヒストリーや、ホクに関する質問も大歓迎です。どしどしご応募ください。

応募方法 住所、氏名、年齢、電話番号、ミシュランマンへの質問を明記して下の宛先までお送りください。採用させていただいた方には素敵なプレゼントを差し上げます。

宛先 〒152-8545 東京都目黒区碑文谷4-21-13
ネコ・パブリッシング ROSSO編集部
「教えて!ミシュランマン」係
Eメールはrosso@neko.co.jpまで。